

【三重テレビ放送】

MTU 三重テレビ放送

ホーム 番組 ニュース 気象情報 みえもん エムっとくん

ホーム > ニュース > 県内ニュース

ニュース

> 県内ニュース > 全国ニュース

9割の医療機関で患者・収入が減少

2020/06/05 8:58

新型コロナウイルスの影響で歯科を含めた三重県内の医療機関の約9割で、患者数や収入が減ったとする調査結果がまとまりました。調査は、医師や歯科医師が加入する三重県保険医協会が、県内の開業医約1400人を対象にアンケート形式で行いました。調査結果によりますと、去年4月と今年4月を比較して外来患者数が減ったと回答したのは全体の9割以上、小児科と整形外科は回答した全費、歯科で97%、内科で92%となりました。また、収入が減ったと回答した人は、小児科と整形外科で100%、内科と歯科で91%に上りました。調査を行った県保険医協会では、新型コロナウイルスによる外出の自粛が医療機関の経営に深刻な影響を与えているとして、全ての医療機関に対する給付金などの支援を県に求めています。

(2020年6月5日付 <http://www.mietv.com/news/prenews.html?article=4>)

【伊勢新聞】

PCR検査、5割「拒否された」 三重県保険医協会 新型コロナウイルスでアンケート

© 2020-06-05 8:58

【記者会見で、アンケート結果を発表する協会会長（中央）ら＝5日撮影中】

三重県保険医協会は4日、県内の開業医に実施した新型コロナウイルス感染症のアンケート結果を発表した。約9割が「診療が減った」とし、PCR検査を拒否した医師の約5割が「検査を拒否された」と回答した。

協会によると、アンケートは5月1～15日にかけて、922人の医師と522人の歯科医を対象に実施。医師は13・4%に当たる124人、歯科医は12・3%の64人が回答した。

医師の97%に当たる109人が「4月の外来患者数が昨年同月より減った」と回答。減少の幅は78人が3割減まで、20人が5割減まで、43%（32人）が予約の延期やキャンセルが増えたと回答した。

26%に当たる45人の医師が、患者が疑わける人々へのPCR検査を保険料や指定病院などに依頼したことがあると回答。このうち、47%に当たる21人が「検査を拒否されたことがある」と回答した。

検査を拒否された医師は自由診療で「基準に達していない」と、基本的に検査ほしないうちが、PCR検査を拒否してある医師は、医師が拒否する前提でのPCR検査は実施した。

(2020年6月5日付 <https://www.isenp.co.jp/2020/06/05/46095/>)